

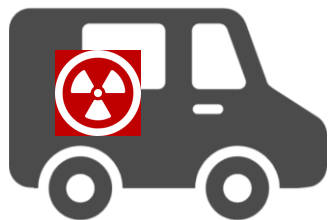
コンパクトERLでの RI製造に関連した 非密封RI使用の要点

- 1 コンパクトERL照射部でRI製造**
- 2 放射性試料測定棟で貯蔵**
- 3 放射性試料測定棟で管理・使用**

R I 製造の流れ



1. R I 製造



2. R I 運搬



3. R I 製造後



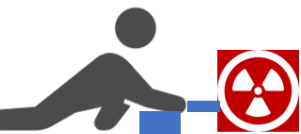
4. R I 実験

1. RI製造



1	製造 責任者	RI様式22号の 製造計画書部分 の作成。
2		RI様式22号に 発生装置責任者 がサイン。
3		RI様式22号を 放射線受付 に提出。
4	放射線 管理室	RI様式22号に 室長等 がサイン。
5	製造 責任者	コンパクトERLでの RI の製造。

2. RI 運搬








1	製造 責任者	必要に応じて 放射能の冷却 。
2	放射線 管理室	容器表面の 汚染検査及び線量測定 。
3	製造 責任者	車両に事業所内運搬標識を取り付け。 車両への RIの積み込み 。
4	放射線 管理室	必要に応じて 車両の線量測定 。
5	製造 責任者	RIの 試料棟への運搬 。

3. RI 製造後



1	製造 責任者	RI様式22号の 使用（製造）記録部分の作成。
2		RI様式22号を 放射線受付に提出。
3	放射線 管理室	RI様式22号に， 室長等がサイン。
4		試料棟非密封RIの 管理台帳の作成。

3. RI 実験

	1	使用 責任者	RI様式7号を作成， 放射線受付に提出。
	2	放射線 管理室	RI様式7号に， 室長等がサイン。
	3	使用者	試料棟ドラフト内で RI実験。
	4		RIを 貯蔵室に保管。
	5		RI様式8号を作成， 放射線受付に提出。

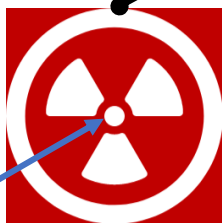
所内運搬



運搬物と車両の適切な場所に
標識を付けること。

運搬物

表面
 $\leq 2\text{m Sv/h}$

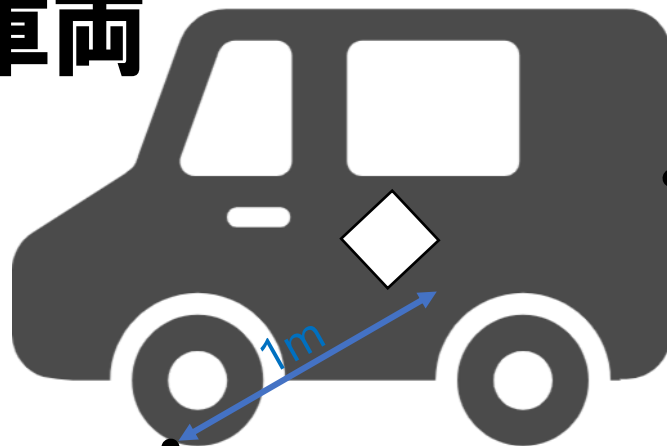


1m

距離1m
 $\leq 100 \mu\text{Sv/h}$

車両

表面
 $\leq 2\text{m Sv/h}$



距離1m
 $\leq 100 \mu\text{Sv/h}$